

土屋グループ多様性についてのアンケート結果



優しさを誇らしさに

土屋

<アンケート実施概要>

目的: 土屋グループ内の環境整備や研修プログラムの設計、制度や規程の見直しなど、多様性理解の促進および合理的配慮を推進し、全社員が働きやすい職場環境の構築するため

実施期間: 2025年6月27日(金)～7月9日(水)

対象: 土屋グループ従業員

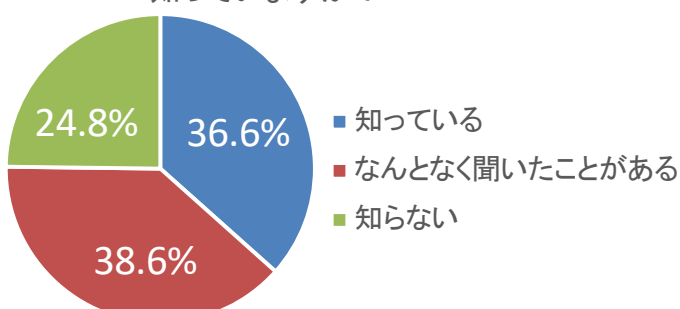
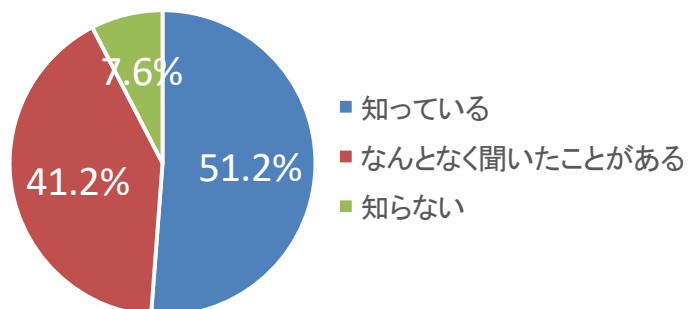
有効回答: 488名

実施: 土屋グループ 合理的配慮推進委員会

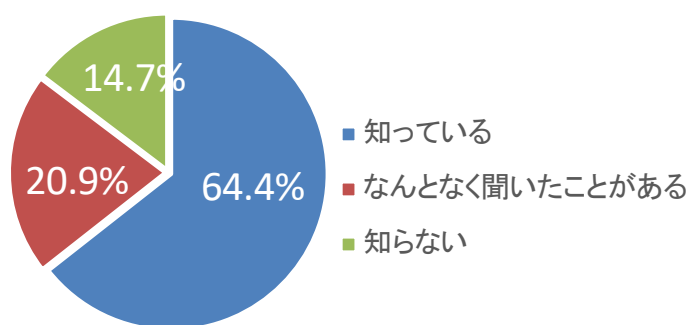


アンケート回答 ～基本的な理解～

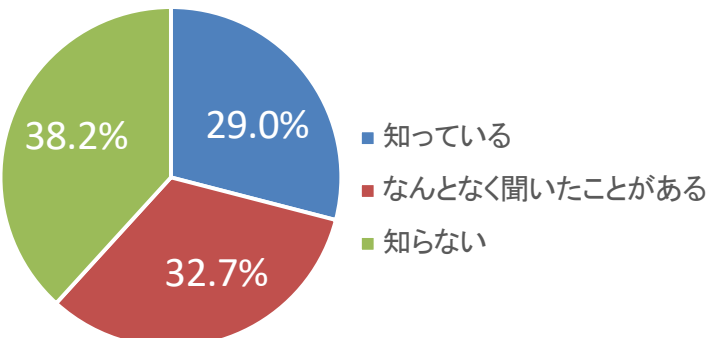
1. 合理的配慮という言葉を知っていますか？ 2. 合理的配慮は当事者から求める必要があることを知っていますか？



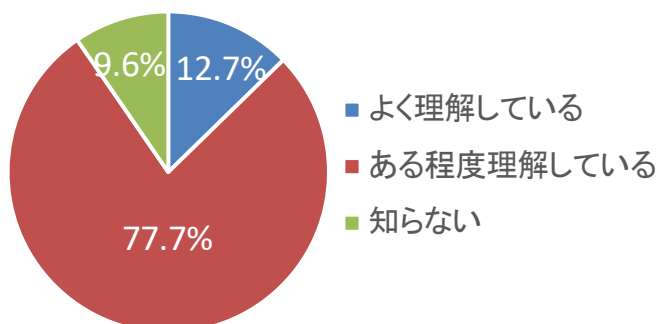
3. LGBTQ+という言葉を知っていますか？



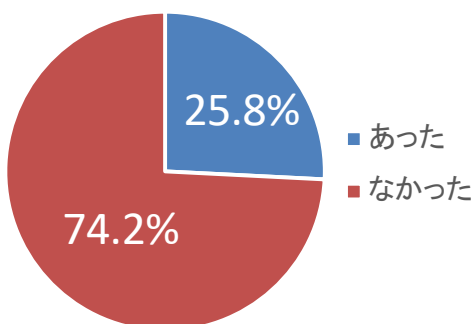
4. SOGI(性的指向・性自認)という言葉を知っていますか？



5. 多様な性のあり方に関して、どれくらい理解できていると感じますか？



6. LGBTQ+に関する困り事や配慮について、これまでに学ぶ機会がありましたか？



～基本的な理解の設問～



委員会での合理的配慮ガイドブックの配布及び勉強会にて、「合理的配慮」について一定数の理解向上を確認できましたが、普段関わりの少ないLGBTQ+は多くの方が学んだ機会がないことが今回分かりました。LGBTQ+については社内や支援現場で関わる機会の可能性が大きいことや、時代の変化とともに変わる価値観の理解のきっかけとして、今後に繋がるよう勉強会等知識や理解向上の機会を検討して参ります。

土屋グループ多様性についてのアンケート結果



<アンケート実施概要>

目的: 土屋グループ内の環境整備や研修プログラムの設計、制度や規程の見直しなど、多様性理解の促進および合理的配慮を推進し、全社員が働きやすい職場環境の構築するため

実施期間: 2025年6月27日(金)～7月9日(水)

対象: 土屋グループ従業員

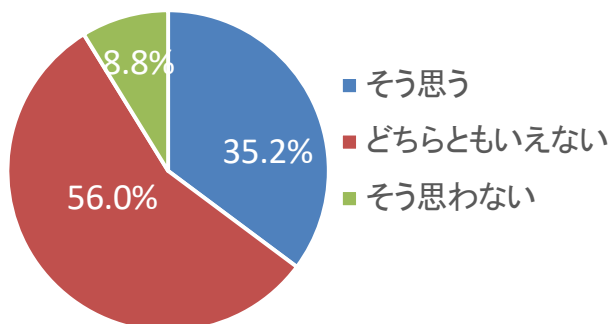
有効回答: 488名

実施: 土屋グループ 合理的配慮推進委員会

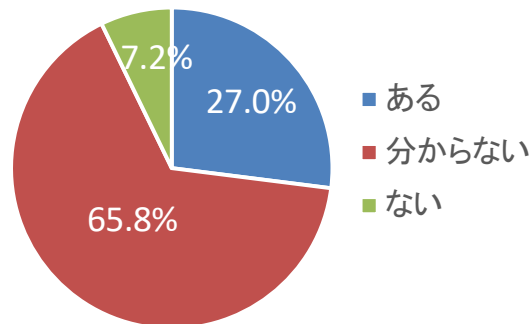


アンケート回答～職場の環境や文化～

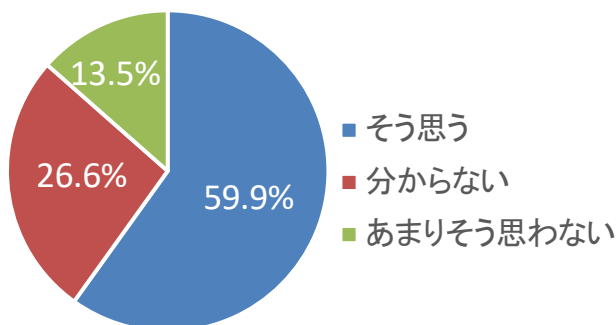
7. 職場では、性別や性のあり方に関わらず、誰もが働きやすい環境だと感じますか？



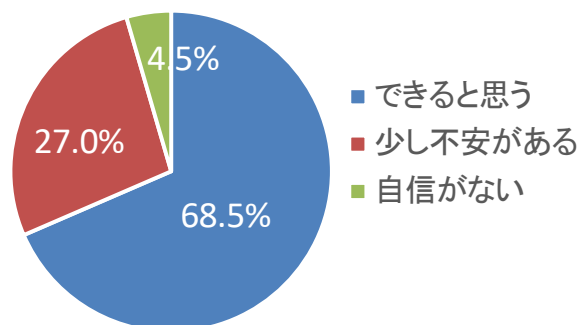
8. 今の職場はLGBTQ+の人も安心して働ける雰囲気があると思いますか？



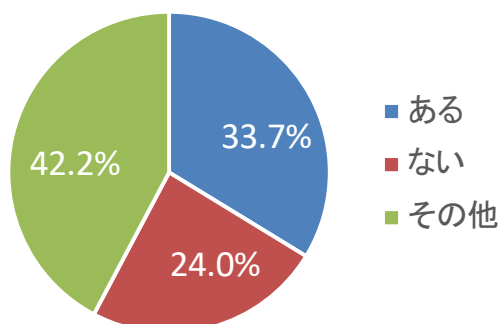
9. 服装ルールは、性別にかかわらず選びやすくなっていると思いますか？



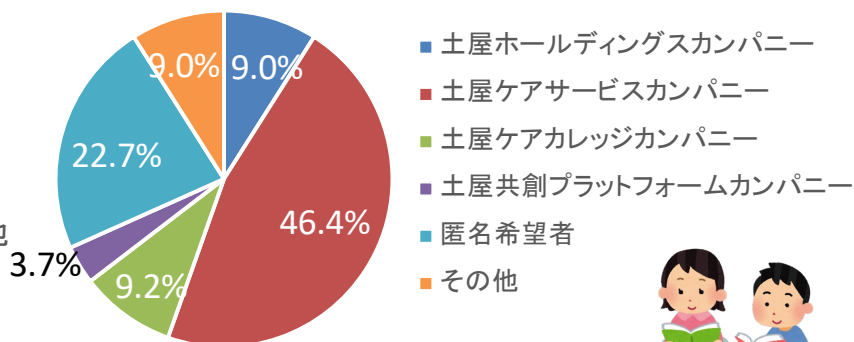
10. 同僚から性の自覚が異なることをカミングアウトされた場合、配慮して対応できそうですか？



11. 今の職場のトイレや更衣室に、どのような性の方でも安心して使える配慮があると感じますか？



<アンケート回答者所属>



～職場の環境や文及び自由記述の設問～

社内や支援現場で性的指向・性自認が異なる方との接し方の不安や、LGBTQ+の方と介護職を通じて実際に関わった経験など自由記述回答では118名の方からご意見を頂戴しました。本アンケートでは多様性の理解だけでなく他の委員会活動と共通する課題も見られました。皆様ご回答ありがとうございました。